気づけるのE もったいない!!!



乳がんは自分で見つけられる がんのひとつです

「**やっておけばよかった」** と後悔しないために



セルフチェックの手引き

社会医療法人財団 大和会

乳がんは、白分で見つけられる数少ないがん です。

早期発見には

- ・セルフチェクの習慣を身につけること
- ・乳がん検診を定期的に受けること が重要です。



🕮 乳がんを知ろう

乳がんのできやすい年代・場所・要因

乳がんは**40~60歳代で発生しやすい**と言われています。 特に閉経をきっかけとしたホルモンバランスの変化から発 症リスクが高まることがわかっています。初期の乳がんは 痛みや体調の変化がほとんどありませんので、日頃から意 識しておくことが大切です。乳がんは、乳腺が集まってい る外側上部が最もできやすいと言われています(**図1**)。 腫瘍は主にしてりですが、その全てががんになるわけで はありません。特に「乳がんにかかりやすい要因」(**表1**) に該当する方は、定期的な検診をおすすめします。

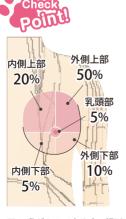


図 1. 乳がんのできやすい場所

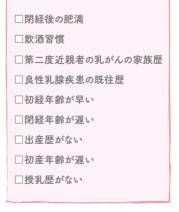


表 1. 乳がんにかかりやすい要因

乳房は自分で毎日触ることができいつもの状態からの変化に気づきやすい場所です。 そのためにもセルフチェックを行って 普段から自分の乳房の状態を 知っておくことがとても重要です。



🕰 乳がんの検査

マンモグラフィ

乳房専用のレントゲン検査です。 圧迫板で乳房をはさみ、薄く伸ば して撮影します。がんがつぶれて 飛び出すようなことはありません。 所要時間は約15分程度です。



エコー

超音波を乳腺に当てて、はね返ってくる反射波をコンピューターで画像化したものです。超音波を出す機器を胸に当てますが熱くなることはありません。



所要時間は15分程度です。



医師による視触診に加えて、マンモグラフィと超音波検査の両方を行うのがベストです。それぞれの検査方法には、長所と短所があるため、組み合わせて診断することができるからです。

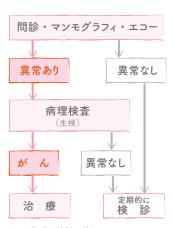


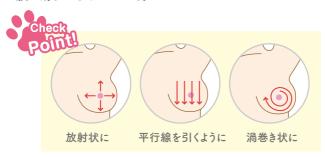
図 2. 乳がん診断の流れ



🖎 月に1度はセルフチェック!

触ってチェック!

乳房全体をくまなく触って、しこりがないかをチェックしま しょう。皮膚をつまむのではなく、4本の指を揃え、指の 腹を滑らせるイメージで。





① 立って触る

お風呂に入る前などに 腕を上げて脇までしっかり触りましょう。

②お風呂で触る

石鹸を泡立て滑らせるようにすると 触りやすくなります。





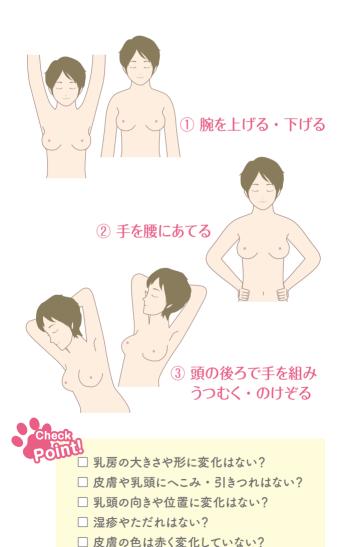
③ 仰向けに寝て触る

乳房が大きい方は、骨んだ タオルなどを背中に入れると 胸が平らになってまんべんな く触ることができます。

ホルモンの影響で乳房が柔らかい、月経が終わってから7~10日後に 行うのがおすすめです。閉経後は毎月決めた日に行うといいでしょう。

・鏡で見てチェック!

いろいろなポーズで確認しましょう。 前や横、斜めなど、見る角度を変えることも大切です。





東大和病院

〒207-0014 東京都東大和市南街 1-13-12

6 042-562-1411

東大和病院附属セントラルクリニック

〒207-0014 東京都東大和市南街 2-3-1

6 042-562-5511

[URL] https://bit.ly/3qRWXNi

東大和病院 乳がん



武蔵村山病院

〒208-0022 東京都武蔵村山市榎 1-1-5

6 042-566-3111

[URL] https://bit.ly/3QR40jX

武蔵村山病院 乳がん





https://www.yamatokai.or.jp